

**3月28日(日)、東京駅改札内1階に、  
新商業ゾーン「SouthCourt(サウスコート)」オープン  
～「ニッポン」をコンセプトに、「縁日」のような食・雑貨ゾーンを展開～**

「東京ステーションシティ」は、東京駅とその周辺地域から構成されるエリアの名称です。JR 東日本グループでは、東京ステーションシティの様々な情報を報道関係者の皆様に情報発信する「東京ステーションシティ PR 事務局」を開設いたしました。

東日本旅客鉄道株式会社(代表取締役社長 清野智)は、東京駅における「東京ステーションシティ」開発の一環として、3月28日(日)、東京駅改札内1階「Dila 東京メディアコート」跡に、新たな商業ゾーン「SouthCourt(サウスコート)」をオープンいたします。運営は首都圏で ecute などを運営する(株)JR東日本ステーションリテイリング(代表取締役社長 江越弘一)です。

**1. 開発主旨**

JR 東日本グループは、「東京ステーションシティ」プロジェクトを推進しており、東京駅全体の価値向上を図っています。また、東京駅丸の内駅舎復原や東北縦貫線の整備といったハード面の変化、さらに消費の多様化といったソフト面の変化に対応するため、エキナカ商業施設のリニューアルを行なうこととしました。

今回、東京駅改札内1階「Dila 東京メディアコート」が、「東京ステーションシティ」のコンセプトの下、更なる発展を目指し、「SouthCourt」として生まれ変わります。

**「SouthCourt」全体概要**

- ・所在地: 東京都千代田区丸の内 1-9-1 JR東京駅改札内一階
- ・開発面積: 約 1,700 m<sup>2</sup>
- ・店舗面積: 約 1,300 m<sup>2</sup>
- ・店舗数: 31 店舗
- ・店舗業種: スウィーツ、惣菜、ベーカリー、カフェ、イートイン など
- ・売上想定: 年間約 40 億円
- ・開発運営: (株)JR東日本ステーションリテイリング

**2. 店舗概要**

**(1)ストアコンセプト:「ニッポン Re-STANDARD」**

日本の各地で育まれてきた文化や技法、生産者や職人たちが生み出した素材や商品といった、世界に誇れる日本の良質な品を現代のライフスタイルにあった商品にアレンジし、新しい使い方、楽しみ方を提案します。

### (2)デザインコンセプト:「ennichi(縁日)」

今回の開発エリアを日本各地と東京駅ユーザーとを繋ぐ縁結びの場＝縁日と捉え、縁日の持つ「賑わい・出会い・驚き・誘い・変化」といった要素を織り混ぜたスタイルで、具体的には力強い直線の連なりやリズム感のある照明を用い、シンプルでありながら印象に残るデザインとします。

### (3)展開業種

#### ◆スイーツ

情報集積地である東京で、日本全国から選りすぐりの「おやつ」を提案します。国産素材にこだわった洋菓子から、手軽にご利用いただける形にアレンジした和菓子など、東京から日本各地へ、また世界へ発信できる自慢の逸品を取り揃えます。

#### ◆惣菜

農産を可能な限り控えた野菜から生まれた惣菜や、日本各地から取り寄せた素材で提供するメニューなど、日常のご利用から旅行など特別な日の車内需要まで、バリエーション豊かなラインナップを展開します。

#### ◆雑貨

地域文化から生まれた技法を取り入れた、日常的に使える生活雑貨や、数百年の歴史をもつ問屋が手がけるデザイン性の強い鞆など、日本生まれの優れた日用品を紹介することで、日本の技術やものづくりを元気にします。

本件につきましては、

ときわクラブ・丸の内記者クラブ・JR 記者クラブ・国土交通記者会にもリリースをご案内しております。

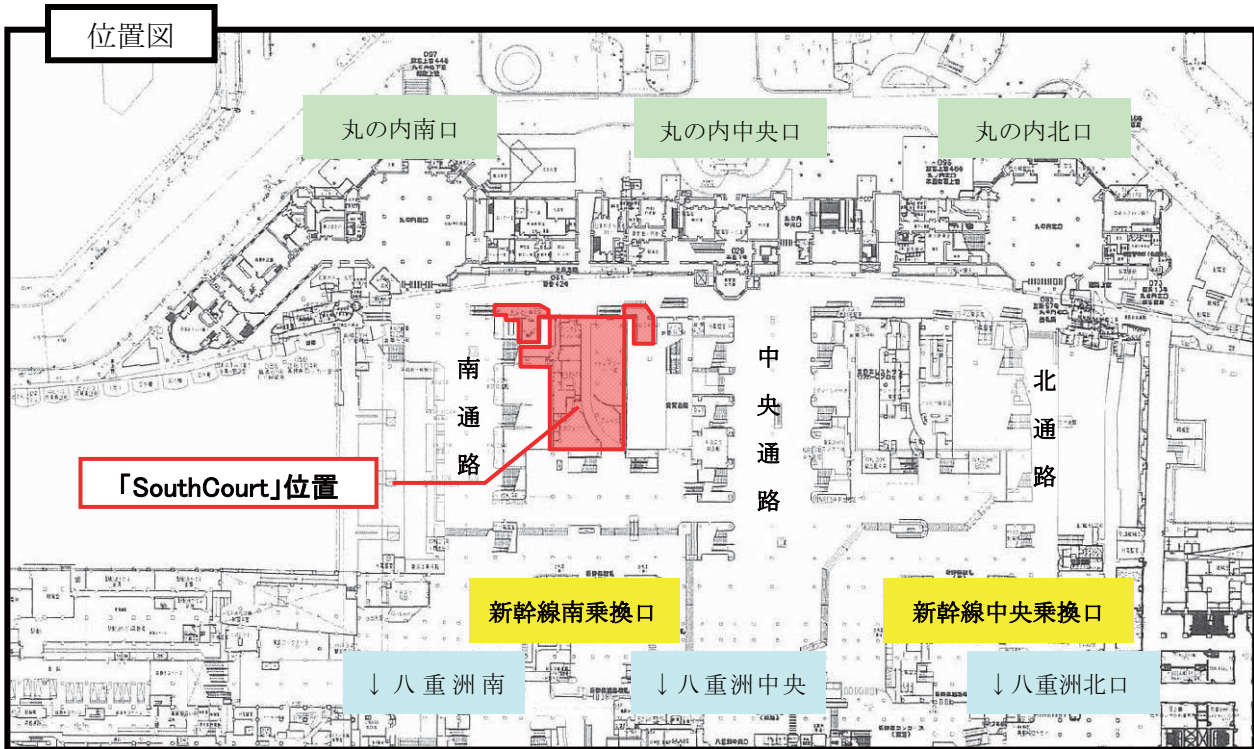
東京ステーションシティ PR 事務局は、東日本旅客鉄道(株)および以下の JR 東日本グループ企業各社の PR 担当で構成される、「東京ステーションシティ PR 会議」を開催しています。事務局窓口は、東京ステーションシティに関する情報を一元的に発信する機関として、**㈱ジェイアール東日本企画が、JR 東日本グループから委託を受けて運営しております。**

(株)JR 東日本ウォータービジネス/㈱JR 東日本ステーションリテイリング/㈱ジェイアール東日本都市開発/

(株)ジェイアール東日本ビルディング/ジェイアール東日本フードビジネス(株)/

(株)JR 東日本リテールネット/㈱鉄道会館/㈱デリシャスリンク/日本ホテル(株)/

(株)日本レストランエンタプライズ/東日本旅客鉄道(株)



### ○八重洲側 (イメージ)



### ○丸の内側 (イメージ)

